

オープンアクセス査読付き英文オンラインジャーナルについて(OEJ)

愛知大学大学院会計研究科・経営学研究科

筑波大学社会工学系(システム情報系)

星野靖雄

目次

1. オープンアクセス査読付き
英文オンラインジャーナル(OEJ)
2. OEJ の発行数
3. 我が国での年 1-2 回発行の
OEJ の 5 実例
4. OEJ の利用の実例：
筆者指導の博士学位論文
5. OEJ と eLibrary データベース 3 例
6. OEJ への参加条件
7. OEJ の創設について



結論

注

参考文献

1. オープンアクセス査読付き英文オンラインジャーナル(OEJ)

オープンアクセスとは：主に学術情報の提供に関して使われる言葉で、広義には学術情報を、狭義には査読つき学術雑誌に掲載された論文を、インターネットを通じて誰もが無料で閲覧可能な状態に置くことを指す。ウィキペディア(2013)

オープンアクセス雑誌(査読あり)とオープン・アクセス・アーカイブあるいはリポジトリ(査読なし)の2種類ある。

従来のオンラインジャーナル：紙媒体で出版されていた学術誌がWEB上でも閲覧、論文をダウンロードできる。閲覧、ダウンロードには、図書館、個人との契約により費用を見る側が支払う必要がある。

新しいタイプのオンラインジャーナル：オープンアクセス査読付き英文オンラインジャーナルは、見る側には費用を負担させないで、論文を掲載する側である著者が負担をする。ここでは、このタイプのオンラインジャーナルについて記述する。

2. OEJ の発行数

Directory of Open Access Journals (DOAJ) (2013)によると、全体で 9215 誌、Management に限定すると 558 誌、Business で 246 誌、Economics で 335 誌、Economy で 104 誌ある。

筆者がメールで受領した経営・経済関連の OEJ の数は、星野 (2013) では 2012 年 11 月 2 日で 35 種であるが、2013 年 5 月 18 日で 51 種と増加している。

表 1. オープンアクセス査読付き英文オンラインジャーナル一覧 (経営・経済)

1. Advances in Management and Applied Economics <http://www.scienpress.com/>
- *2. American Journal of Economics, <http://www.sapub.org/journal/indexing.aspx?journalid=1083>
3. Ascent-journals <http://www.ascent-journals.com/>
- *4. Asian Journal of Finance & Accounting ajfa@macrothink.org
5. Asian Transactions <http://www.asian-transactions.org/>
6. Asian Social Science <http://ccsenet.org/journal/index.php/ass/>
7. British Journal of Economics, Management and Trade,
<http://www.sciencedomain.org/journal-home.php?id=20>
8. Business and Economic Research ber@macrothink.org
9. Business & Entrepreneurship Journal <http://www.scienpress.com/>
- *10. Business and Management Review
11. <http://www.businessjournalz.org/bmr>
Business Management and Strategy bms@macrothink.org
12. Contemporary Management Research, <http://www.cmr-journal.org/issue/archive>
13. Engineering Management Research <http://www.ccsenet.org/journal/index.php/emr>
14. Financial Management http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Finance
Management
15. Global Advanced Research Journal of Management and Business Studies,
<http://garj.org/garjmbs/index.htm>
16. Human Resource Management http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Human
Resource
- *17. Interdisciplinary Journal of Contemporary Research in Business,
<http://journal-archives30.webs.com/mar13.pdf>
18. Interdisciplinary Review of Economics and Management, <http://www.orientaljournals.org/>

- *19. International Business Management
[http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=International Business Management](http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=International%20Business%20Management)
- **20. International Business Research <http://ccsenet.org/journal/index.php/ibr/>
21. International Journal of Academic Research in Business and Social Sciences, <http://www.hrmars.com/index.php?page=ijarbss>
22. International Journal of Accounting and Financial Reporting ijafr@macrothink.org
23. International Journal of Advances in Management and Economics,
<http://www.managementjournal.info/>
24. International Journal of Business and Commerce <http://www.ijbnet.com>
- **25. International Journal of Business and Management
26. International Journal of Business and Information,
<http://www.knowledgetaiwan.org/ojs/index.php/ijbi/index>
27. International Journal of Business and Management <http://ccsenet.org/journal/index.php/ijbm>
28. International Journal of Economics and Finance <http://ccsenet.org/journal/index.php/ijef/>
29. International Journal of Human Resource Studies ijhrs@macrothink.org
30. International Journal of Marketing Studies
<http://www.ccsenet.org/journal/index.php/ijms/>
31. Journal of Applied Finance & Banking <http://www.scienpress.com/>
32. Journal of Business and Management <http://www.todayscience.org/jbm.html>
33. Journal of Contemporary Management, <http://www.bapress.ca/jcm.php>
34. Journal of Finance and Accounting,
<http://www.sciencepublishinggroup.com/journal/news.aspx?journalid=171>
35. Journal of Finance and Investment Analysis <http://www.scienpress.com/>
36. Journal of Management and Sustainability <http://www.ccsenet.org/journal/index.php/jms>
37. Journal of Management Research jmr@macrothink.org
38. Journal of Modern Accounting and Auditing, <http://www.davidpublishing.org/journals/>
39. Journal of Statistical and Econometric Methods <http://www.scienpress.com/>
40. Management Arts
[http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Management Arts](http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Management%20Arts)
41. Marketing Management
[http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Marketing Management](http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Marketing%20Management)

***42. Modern Economy, <http://www.scirp.org/journal/ME/>

43. Net Journal of Business Management, http://www.netjournals.org/bizmgmt_index.html

44. Open Journal of Business and Management, <http://www.scirp.org/journal/ojbm/>

45. Production Management

[http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Production Management](http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Production%20Management)

46. Project Management

[http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Project Management](http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Project%20Management)

47. Research in Applied Economics rae@macrothink.org

48. Review of Economics & Finance, <http://www.bapress.ca/jcm.php>

49. Skyline Business Journal http://www.skylinesbj.com/about_sbj.html

***50. Trends and Development in Management Studies,

http://jyotiacademicpress.net/social_science.html

51. Tourism Management, [http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Tourism Management](http://www.elixirjournal.org/article_view_cat.php?tit=Tourism%20Management)

*, **は筆者が論文を各々1回、2回掲載したOEJ, ***は筆者が編集委員のOEJ. 2013/5/18

3. 我が国での年1-2回発行のOEJの5実例

1) Hitotsubashi journal of commerce and management

<http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/rs/handle/10086/11> は一橋大学商学部の発行している紀要であり、Vol. 01, no. 1 (Mar. 1961) より Vol. 46, no. 1 (Oct. 2012)があるが、各 Vol.に対して no.は1しかなく実質的には Vol.だけである。

さらに、1963,1964,1967,1969,1970,2005 は欠号である。2012-1961=51 であり、Vol.52 になる予定が6Vol.少なくなっており、Vol.46 が最新号である。また、商学部教員数は72人(2013年)である。

2) Hitotsubashi journal of Economics

<http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/rs/handle/10086/12> は一橋大学経済学部の発行している紀要であり、Vol. 01, no. 1 (Oct. 1960)より Vol. 53, no. 2 (Dec. 2012) 総計105号まで発行されており、2012-1960=52 であり、1960 は no.1 のみであるので105号が予定通り発行されており、no.2 が出ている。

教員70人(2013年)

3) Annals of Business Administrative Science (ABAS)

<http://www.gbrc.jp/journal/abas/index.html>

2002年より Global Business Research Center(GRBC、特定非営利活動法人)により発行、2002-2010年までで41編の論文、2012年が9編、2013年がVol. 12で8編を掲載している。英文ではあるが、2013年の論文はすべて赤門マネジメ

ントレビューの掲載論文の英訳である。15人の編集委員は東大の教員か出身者である。

4) The Japanese Accounting Review <http://www.rieb.kobe-u.ac.jp/tjar/> は、神戸大学経営学部の紀要であり、Vol.1が2011年、Vol.2が2012年発行されているだけである。

5) Japanese Journal of Administrative Science, <http://www.jaas.jp/> は経営行動科学学会の機関紙であり、年3回発行されるが基本的には英文、和文の論文は混合形態をとっている。Vol.19 No.1 2005年号は全部英文であり、オープンアクセスとなっているので取り上げている。

4. OEJの利用の実例：筆者指導の博士学位論文

1. 課程博士である博士(経営学)を2013年3月に愛知大学大学院経営学研究科より取得したDr. Norhidaya Mohamad の場合、学位論文“FDI, Investment Objectives, And Performance of Japanese Subsidiaries Using Financial Data”は、在学中に出版した3つの論文Mohamad・Hoshino(2012a),(2012b),(2013)を中心として作成している。そして、Mohamadの単独の図書として2013年にLambert Academic Publishing から出版されている。

2. 論文博士である博士(経営学)を上記の大学院より2012年9月に取得したDr. Sriya Kumarasinghe の場合には、学位論文“Cultural Contingencies on Performance: Empirical findings from business organizations in Sri Lanka, Australia and New Zealand”をKumarasinghe・Hoshino(2003),(2009),(2010)の3つのオープンアクセスジャーナルに掲載された論文と1つの国際学会でのプロシーディングの論文とを含めて作成し、学位申請以前に、Lambert Academic Publishingからの出版と書評Rahman(2011)とともに申請取得している。¹⁾

5. OEJと3つのeLibraryデータベース3例

オープンアクセスオンラインジャーナルの出版を即刻に伝達してくれるデータベースを以下の3種類紹介したい。

まず、SSRN(Social Science Research Network)がある。

表の筆者に場合のようにSSRNでは、1,2の2編のOEJへ掲載された論文の紹介があるし、これらの論文のダウンロードはただちにでき、その回数も記録されている。紙ベースの学術誌3編も入っているが、これらは著作権を出版社がもっているため、それらの学術誌と契約しているデータベースを所属大学の図書館等でアクセスできれば入手できる。それができない場合には、個別にネッ

トで利用料を支払って購入することになる。SSRN へは、登録料を支払えば発行されている数多くの論文、ディスカッションペーパー等の存在がメールで送付される。登録者が申請すれば出版論文やディスカッションペーパー等も登録でき宣伝してもらえる。

次に、Google Scholar Citations が有用である。

筆者名で検索すると表 3 のように論文の引用回数の多い学術誌は、ランキングの高い歴史の長い従来の紙ベースの学術誌への掲載論文である。しかしながら OEJ については歴史は相対的に短いのであるが、Monsour・Hoshino の経営行動科学への掲載論文が 8 回、同誌の英文の Japanese Journal of Administrative Science では 6 回、Kumarasinghe・Hoshino では、International Business Research が 5 回引用されているし、引用回数のカウントには入ってくるのである。まだ SSCI に含まれていないランキングの学術誌でもこのデータベースには収録されている。

3 番目にオープンアクセスジャーナルの Directory を紹介したい。それは、表 4 のように特定の著者のリストを検索により表示してくれるのである。そこでは、筆者の 6 つの OEJ に掲載された論文が示されている。

6. OEJ への参加条件

OEJ へ論文を掲載すると、他の OEJ への投稿の依頼文が届くのみならず、編集委員や査読者になってという依頼が届くようになる。そのために必要と考えられる条件は以下のようである。

1. 英文での査読付き論文が複数あること。
2. 博士、Ph.D.等を取得していること。
3. 英文履歴書が必須。

例えば、科学技術振興機構による Read & Researchmap は申請者の都合の良い時期に随時、修正・追加でき、和文と英文の両方があり、論文等を収録してダウンロードでき、ソートで入れ替えることもできるので大変便利になっている。筆者による検索例を表 5 に示す。

4. 編集、査読は基本的に無報酬であるので、ボランティア精神が必要である。
5. 電子メールでの編集委員会、査読者、投稿者との連絡上、適切なスピードで返信、対応できることが必要である。

以上の条件を満たしていると考えられる方々は、是非 OEJ に参加されたい。

7. OEJ の創設

OEJ を従来の学術誌の無料ダウンロード可能にするという方法でなく、最初から OEJ として新たに創設しようとする、出版の基盤として基本的に無料の

Scholarly Exchange による場合と、従来からある出版社を利用する方法と 2 種類がある。2)

結論

以上のように、OEJ についての概況、応用例、関連するデータベースの紹介等を述べた。OEJ の発行は、従来の紙ベースの学術誌と比較して投稿から査読、改定、出版のスピードが速く、年の発行回数も 2-4 回から、6 回、12 回、24 回と急速に増加することが可能であり、そのように推移している学術誌もかなりみられる。また、査読そのものにコストがかかるのではなく、出版する場合のコストを負担するのみであり、読者が無料で閲覧・ダウンロードできることは論文の引用回数の増加に役立つ。これらは、著者にとっても好都合である。今後、日本初に本格的な OEJ の出現が期待される。

表 2 Social Science Research Network (SSRN) の検索例

SSRN eLibrary Database Search Results

Showing Papers 1 - 5 of 5 Sort By

- [The Adoption of Computerized Accounting System in Small Medium Enterprises in Melaka, Malaysia](#)
International Journal of Business and Management, Vol. 7, No. 18, 2012
Mohd Fazli Mohd Sam, [Yasuo Hoshino](#) and Md Nor Hayati Tahir
Aichi University, Aichi University and University of Technical Malaysia Melaka
Date posted: January 21, 2013
Accepted Paper Series
71 Downloads
- [Sales Growth, Profitability and Performance: Empirical Study of Japanese ICT Industries with Three ASEAN Countries](#)
Interdisciplinary Journal of Contemporary Research in Business, Vol. 4, No. 11, 2013
Mohd Fazli Mohd Sam and [Yasuo Hoshino](#)
Aichi University and Aichi University
Date posted: April 15, 2013
Accepted Paper Series
7 Downloads
- [Beginning of Stock Option-Based Compensation in Japan: A Test of Alternative Theories](#)
Journal of Financial Management and Analysis, Vol. 21, No. 2, July-December 2008
Dr. Hamid Hassan and [Yasuo Hoshino](#)
FAST Business School and Aichi University - Graduate School of Accounting
Date posted: May 8, 2009
Accepted Paper Series
- [Long-Term Employment Contracts in Japanese Companies and the Corporate Profitability in the Post Economic Bubble Era](#)
Journal of Financial Management and Analysis, Vol. 22, No. 2, July-December 2009
Dr. Hamid Hassan and [Yasuo Hoshino](#)
FAST Business School and Aichi University - Graduate School of Accounting
Date posted: March 23, 2010
Accepted Paper Series
- [Modes of Acquiring Host-Country Experience and Performance of International Joint Ventures in Japan](#)
Asian Business & Management, Vol. 11, Issue 2, pp. 123-148, 2012
[Lailani L. Alcantara](#) and [Yasuo Hoshino](#)
affiliation not provided to SSRN and Aichi University - Graduate School of Accounting
Date posted: November 30, 2012
Accepted Paper Series

SSRN eLibrary Statistics:

Papers & Authors:

Abstracts:	482,321
Full Text Papers:	391,871
Authors:	225,909
Papers Received in Last 12 months:	69,026

Paper Downloads:

To date:	65,538,411
Last 12 months:	11,175,108
Last 30 days:	1,159,878

CiteReader: [what's this?](#)

Papers with Resolved References:

Total References:	238,027
Total References:	8,463,775
Papers with Citations:	230,038
Total Citation Links:	5,708,794

Papers with Resolved Footnotes:

Footnotes:	77,375
Total Footnotes:	8,499,290

表3 Google Scholar Citations による検索例

Your profile is private. If you make it public, this is how it will appear to others. (Make my profile public)



Yasuo Hoshino

Aichi University and University of Tsukuba
Corporate Finance - Japanese Management
No verified email



[My Citations - Help](#)

Citation indices		
	All	Since 2008
Citations	344	193
h-index	9	8
i10-index	9	8



Show: 20 [Next >](#)

Title / Author	Cited by	Year
The performance of corporate mergers in Japan Y Hoshino Journal of Business Finance & Accounting 9 (2), 153-165	52	1982
Firm-specific advantages, entry modes, and performance of Japanese FDI in Thailand P Siripaisalsitpa, Y Hoshino Japan and the World Economy 12 (1), 33-48	47	2000
Productivity and operating performance of Japanese merging firms: Keiretsu-related and independent mergers T Yeh, Y Hoshino Japan and the World Economy 14 (3), 347-366	41	2002
Influence of location factors on establishment and ownership of foreign investments: The case of the Japanese manufacturing firms in Europe IP Somlev, Y Hoshino International Business Review 14 (5), 577-598	40	2005
The impact of ownership, internalization, and entry mode on Japanese subsidiaries' performance in Brazil MH Ogasavara, Y Hoshino Japan and the World Economy 19 (1), 1-25	20	2007
The effects of mergers and acquisitions on Taiwanese corporations T Yeh, Y Hoshino Review of Pacific Basin Financial Markets and Policies 3 (02), 183-199	19	2000
Legitimacy in international joint ventures: It is still needed L Alcantara, H Mitsuhashi, Y Hoshino Journal of International Management 12 (4), 389-407	16	2006

Follow this author	
<input type="button" value="Follow new articles"/>	<input type="button" value="Follow new citations"/>

Co-authors	
<input type="button" value="No co-authors"/>	

<input type="checkbox"/>	The effects of entry strategy and inter-firm trust on the survival of Japanese manufacturing subsidiaries in Brazil	10	2008
	MH Ogasavara, Y Hoshino Asian Business & Management 7 (3), 353-380		
<input type="checkbox"/>	An analysis of mergers among the credit associations in Japan	10	1986
	Y Hoshino Centre for Applied Economic Research, University of New South Wales		
<input type="checkbox"/>	Shareholders' wealth, bank control, and large shareholders: An analysis of Japanese mergers	9	2001
	T Yeh, Y Hoshino Japan Journal of Finance 21 (2), 150-166		
<input type="checkbox"/>	Firm-specific factors, shareholding structure and corporate performance of the Japanese manufacturing investments in Europe	8	2001
	M MANSOUR, Y HOSHINO 経営行動科学 14 (3), 117-127		
<input type="checkbox"/>	Entry mode choice of the Japanese MNEs in Europe: impact of firm and industrial factors	6	2002
	M Mansour, Y Hoshino Japanese Journal of Administrative Science 15 (3), 231-247		
<input type="checkbox"/>	Effects of ownership and internalization advantages on performance: The case of Japanese subsidiaries in the United States and Latin America	6	2001
	C Vega-Cáspedes, Y Hoshino Review of Pacific Basin Financial Markets and Policies 4 (01), 69-94		
<input type="checkbox"/>	The role and perceptions of middle managers and their influence on business performance: the case of Sri Lanka	5	2010
	S Kumarasinghe, Y Hoshino International Business Research 3 (4), P3		
<input type="checkbox"/>	Performance of Japanese overseas subsidiaries: The effects of entry mode and ownership advantages	5	1999
	P Siripaisalpipat, Y Hoshino Japanese Journal of Administrative Science 13 (1), 19-32		
<input type="checkbox"/>	An analysis of mergers among credit associations in Japan: An extended version	5	1992
	Y Hoshino Proceedings of the 5th Annual Meeting of the Association of Japanese ...		
<input type="checkbox"/>	Implications of firm experiential knowledge and sequential FDI on performance of Japanese subsidiaries in Brazil	4	2009
	MH Ogasavara, Y Hoshino Review of Quantitative Finance and Accounting 33 (1), 37-58		
<input type="checkbox"/>	Survival and financial performance of Japanese subsidiaries in Malaysia and Thailand	3	2012
	N Mohamad, Y Hoshino Business and Management Review 2 (4), 21-41		
<input type="checkbox"/>	Establishment, Survival, Sales Growth and Entry Strategies of Japanese MNCs Subsidiaries in India	3	2007
	M RASOULI GHAHROUDI, Y Hoshino Journal of Developmental Entrepreneurship 12 (04), 433-447		
<input type="checkbox"/>	Effects of ownership and internalization advantages on performance: A comparative study of Japanese manufacturing and service subsidiaries in the United States and Latin America	3	2002
	C Vega-Cespedes, Y Hoshino Japanese Journal of Administrative Science 16 (2), 163-177		
Select: All, None Actions <input type="button" value="v"/>		Show: 20 <input type="button" value="v"/>	1-20 Next >

Dates and citation counts are estimated and are determined automatically by a computer program.

©2013 Google - About Google Scholar - All About Google - Provide feedback - My Citations

表4 DOAJによる検索例

DOAJ DIRECTORY OF OPEN ACCESS JOURNALS

[Search](#) | [Browse](#) [Suggest](#) | [Support DOA](#)

Yasuo Hoshino [Advanced Search](#)

In: Journals Articles

Search results: Found 6

Listing 1 - 6 of 6 Sort by [Relevance](#) ▾

 Article

The Role and Perceptions of Middle Managers and Their Influence on Business Performance: The Case of Sri Lanka

Authors: Sriya Kumarasinghe --- Yasuo Hoshino
Journal: International Business Research **ISSN/EISSN:** 19139004 19139012 **Year:** 2010 **Volume:** 3 **Issue:** 4
DOI: 10.5539/ibr.v3n4P3
Publisher: Canadian Center of Science and Education

[Abstract](#) | [Keywords](#) | [Fulltext](#) | [Export](#) | [TOC](#) | [SHARE](#)

 Article

Entry Mode Strategies and Performance of Japanese MNCs in Australia and New Zealand: the Role of Japanese Employees

Authors: Sriyalatha Kumarasinghe --- Yasuo Hoshino
Journal: Asian Journal of Finance & Accounting **ISSN/EISSN:** 1946052X **Year:** 2009 **Volume:** 1 **Issue:** 1 **DOI:** 10.5296/ajfa.v1i1.92
Publisher: Macrothink Institute

[Abstract](#) | [Keywords](#) | [Fulltext](#) | [Export](#) | [TOC](#) | [SHARE](#)

 Article

Japanese MNCs Investment Objectives and Subsidiary Performance

Authors: Norhidayah Mohamad --- Yasuo Hoshino
Journal: International Journal of Business and Management **ISSN/EISSN:** 18333850 18338119 **Year:** 2012

表5 Read & Researchmap による検索例

◀ReaD & ◀Researchmap 日本語 | [English](#) | [新規登録](#) | [ログ](#)

[ホーム](#) [研究者検索](#) [コミュニティ検索](#)

星野 靖雄

▶ [マイポータル](#)
[研究ブログ](#)
[資料公開](#)

おとなりの研究者


[磯辺 剛彦](#)
08/09 更新


[葉聡明](#)
04/01 更新


[中井 透](#)
11/06 更新


[立木 デニス](#)
04/25 更新


[水野 満](#)
08/02 更新


[山本 達司](#)
01/27 更新

[more](#)

星野 靖雄 @J-GLOBAL 更新日: 13/08/01 21:25



研究者氏名 星野 靖雄
ホシノ ヤスオ

eメール hoshino@aichi-u.ac.jp

URL <http://leo.aichi-u.ac.jp/~hoshino/>

所属 [愛知大学](#)

部署 大学院 会計研究科会計専攻

職名 教授

その他の所属 [筑波大学](#)

研究キーワード

[M&A\(11\)](#) , [国際合弁企業\(1\)](#)

研究分野

- 経営学 / [経営学](#) /

学歴 [テキストで表示](#)

- 1975年	東京大学大学院 経済学研究科博士課程 経営学
- 1968年	名古屋工業大学 工学部 経営工学

委員歴 [テキストで表示](#)

2006年	- 現在	経営行動科学 常任編集委員
1998年	- 現在	Review of Pacific Basin Financial Market and Policies 編集委員
1992年	- 現在	Journal of Financial Management and Analysis 編集委員
2013年	- 現在	SMART Journal of Business Management Studies 編集委員
2013年	- 現在	Modern Economy (Open Access) 編集委員
2013年	- 現在	Trends and Development in Management Studies 編集委員
2008年	- 現在	経営行動科学学会 顧問
2012年4月	- 現在	経営関連学会協議会 理事
2012年4月	- 現在	公益財団法人 日米教育交流振興財団 理事
2005年	- 現在	日本経済学会連合 評議員

注

- 1) 学位申請の審査基準として、愛知大学大学院経営学研究科では論文博士審査の請求及び審査に関する申し合わせ（内規）として、学位の請求条件は（1）単独の学術書の出版と研究者の適切な書評を条件としていた。その後、改定追加され、（2）レフリー制のある全国的、国際的な学術誌の2本以上の論文があり、これらを含んで3本以上の論文があり、これらをまとめた学位請求論文であることを満たすものとしている。愛知大学大学院経営学研究科(2012)
- 2) Springer, Taylor & Francis 等の従来の紙ベースの学術誌を扱っている出版社も OEJ を扱っている。

参考文献

愛知大学大学院経営学研究科(2012) 論文博士審査の請求及び審査に関する申し合わせ(内規) 5月。

Directory of Open Access Journal (DOAJ) (2013) <http://www.doaj.org/>

星野靖雄(2013)学術誌の査読と無料の査読付き英文オンラインジャーナル、愛知経営論集、第167号、pp.133-143.

Mohamad, Norhidayah and Yasuo Hoshino(2012a)Survival and Financial Performance of Japanese Subsidiaries in Malaysia and Thailand, *Business Management Review*, Vol.2 No.4 pp.21-41.

Mohamad, Norhidayah and Yasuo Hoshino (2012b) Japanese MNCs Investment Objectives and Subsidiary Performance, *International Journal of Business and Management*, Vol.7 No.19, pp.132-148.

Mohamad, Norhidayah and Yasuo Hoshino (2013) Host Country Restrictions, Choice of Entry Mode and Japanese Subsidiaries Performance in Developing Countries *American Journal of Economics*, Vol. 3 No.1, pp.12-17

Mohamad, Norhidayah (2013)FDI, Investment Objectives, and Performance of Japanese Subsidiaries Using Financial Data, Lambert Academic Publishing.

Open Access Japan (2013)

<http://www.openaccessjapan.com/what-is-open-access.html>

Open Society Institute (2003) Model Business Plan: A Supplemental Guide for Open Access Journal Developers&Publishers,

<http://www.topuniversities.com/university-rankings>

QS World University Ranking (2013)

<http://www.topuniversities.com/university-rankings>

Rahman, Khondaker Mizanur, Sriya Kumarasinghe (2013) Cultural Contingencies on Performanc: Empirical findings from business organizations in Sri Lanka, Australia and New Zealand (Lambert Academic Publishing, December 2011), Japanese Journal of Administrative Science Vol. 24, No. 3, 2011, 279-283.

Kumarasinghe, Sriya and Yasuo Hoshino (2003) Influence of Corporate Culture, Structure and Strategy on Organizational Performance: An Empirical Study of Business Organizations in Sri Lanka, Japanese Journal of Administrative Science, Vol. 16 No. 3 pp. 227-242.

Kumarasinghe, Sriya and Yasuo Hoshino (2009) Entry Mode Strategies and Performance of Japanese MNCs in Australia and New Zealand: the Role of Japanese Employees, *Asian Journal of Finance & Accounting*, Vol. 1 No. 1, pp. 87-105.

Kumarasinghe, Sriya and Yasuo Hoshino (2010) The Role and Perceptions of Middle Managers and Their Influence on Business Performance: The Case of Sri Lanka, *International Business Research*, Vol. 3 No. 4, pp. 3-16.

Kumarasinghe Sriya (2011) Cultural Contingencies on Performance: Empirical findings from business organizations in Sri Lanka, Australia, and New Zealand, Lambert Academic Publishing.

Scholarly Exchange (2013) <http://www.scholarlyexchange.org/>

ウィキペディア (2013) オープンアクセス

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%83%97%E3%83%B3%E3%82%A2%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%82%B9>